

質 疑 応 答 書

第6次那覇市総合計画策定に伴う将来予測等支援業務委託に係る公募型プロポーザルについての質問に対し、次のとおり回答いたします。

ID	募集要項等の該当ページ、箇所等	質問内容	回答
1	仕様書1頁3-(2) 市職員を対象とするワークショップの開催	ワークショップ参加者は何名程度を想定されておりますでしょうか。また、候補者の選定と参加調整、会場手配につきましては市で実施頂けるものと考えて差し支えありませんでしょうか。	参加者数は、20～30名程度を想定しています。 また、ワークショップの候補者の選定と参加調整、会場の手配につきましては、本市にて行います。
2	募集要領3頁6-(2) 提出書類	弊社では沖縄事業所にて事業者登録を行っておりますが、本件応募にあたり提出する市町村税等の納税証明書につきましては、本店所在地の各種納税証明書を提出すれば足りるでしょうか。 那覇市及び沖縄県の納税証明書も併せて提出する必要がありますでしょうか。	【募集要領6の(2)の「キ 市町村税等」】 貴社の沖縄事業所が本店から委任を受けた事業所である場合は、貴社の沖縄事業所の所在地自治体の「市町村税等の納税証明書」を提出してください。 【募集要領6の(2)の「ク 消費税及び地方消費税」】 沖縄事業所所在地の管轄税務署にて発行された「消費税及び地方消費税の納税証明書」を提出してください。
3	募集要領4頁9-(1)	プレゼンテーション用の資料につきまして、企画提案書の内容を逸脱しない内容であれば別途様式(8頁を超える枚数のスライドなど)で準備しても差し支えありませんでしょうか。	募集要領9の(1)のウに基づき、プレゼンテーション時に別途追加資料の提出することは認められません。

4	仕様書 1 ～ 2 ページ 3 業務内容 (2) 市職員を対象とするワークショップの開催	ワークショップの参加対象となる職員の人数及び属性(職階、所属部署等)をご教示いただけますでしょうか。	参加者数は、20～30 名程度を想定しています。 具体的な実施手法については、ご提案ください。
---	---	--	--